

二部地区活性化だより

野上川の風

発行
二部地区活性化推進機構

編集
総務部会

事務局

〒689-4233

日野郡溝口町二部1562-1

二部公民館内

TEL・FAX 0859-62-7159



●草ぼうぼうの休耕田と猪の共同防護柵設置作業 福岡地内



農地荒廃をどう防ぐ

きれいに刈られた 畦の草

田毎にゆらぐ 黄金の稲穂

それは 一昔まえの景色だった

今は点々と

保全管理という名の荒廃田

山あいもとより 道沿いまでも

どんどんと 増えてきて

丈なす雑草と 猪の跳梁まかせ

これは 集落崩壊の一里塚だ

もう個人対応では 及ばない

いまここで

集落みんなで話し合おう

きっと解決の 途はある

年々増加する荒廃農地は溝口町でも

三〇ヘクタールに及ぶものと推定される。

これを防ぐためには、中山間地域直接
支払制度を活かす手立てや集落営農方
式を取り込んで、新しく始まる米政策
にも対応することが急がれる。

二部地区から新たな発見と ジゲおこしのヒントを求めて

就任挨拶

●副会長 花田 敏子

二部地区活性化に名前を連ねて久しくなりますが、何も役に立たないままに、今度副会長の一人に入れていただき、正直戸惑っています。

この地元で生まれ育ったということなので、それがゆえに見過している事もたくさんあるのではないかと思います。以前鬼テレビで、文字放送のバックで流されていた地元の風景に、まるで知らない所のような錯覚をおこしてしまいました。

一度二部地区をビデオに撮って、觀賞するのも面白いような気がします。

新たな発見とジゲおこしのヒントが隠れているかもしれません。

皆様の迷惑にならないよう、頑張りたいと思いますので、宜しく願います。



平成十五年度 委員総会開催

六月二十九日の委員総会において、平成十五年度の事業計画及び予算が承認されました。

本会の事業は、昨年度地区のみならずのご理解を得て、会費徴収制度が確立できた事が大きな前進となりました。また道路河川等愛護団体の鳥取県への登録も完了し、正式公認のボランティア組織が発足したことも大きな収穫でありました。

本年度はこれらの実績を踏まえて更なる積極的活動に力を注ぎます。部会別計画は次の通りです。

平成十五年度事業計画

●総務部会

- 1 会報「野上川の風」の年二回発行
- 2 先進地視察研修実施
- 3 むらづくり講演会の開催

●産業振興部会

- 1 ソバの品種展示は設置

- 2 山菜及び山野草の実証展示
- 3 集落営農推進の研修

●住みよい環境部会

- 1 上下水道整備事業の促進
- 2 分散集落での合併処理浄化槽の普及と啓蒙活動

- 3 二部谷風景の写真コンテスト
- 4 ゴミ減量作戦のPR

●趣味と生きがい部会

- 1 たたらまつり、多々楽学園事業の支援
- 2 園芸講習会の開催

- 3 各同好会の連携強化

●健康スポーツ部会

- 1 町民運動会二部地区大会への参加
- 2 二部谷ウォーキングの計画実施

- 3 健康講演会の開催

●福祉ボランティア部会

- 1 高齢者、障害者への活動
- 2 青少年健全育成及び学校行事への協力
- 3 道路、河川ボランティアの実行

(年二回)

- 4 河川ヨシ刈取り時月試験

クリーン作戦を 終えて

●福祉ボランティア

部会長 中田 寿国

昨年十二月に続き、第二回の道路・河川のクリーン作戦を実施しました。七月は、河川愛護月間でもあり急ぎよ計画、実施したにも係わりませず、二部地区住民の各世代に渡り多数の方々の参加を戴き、沢山のゴミを回収する事ができました。

今年は、このクリーン作戦に、日野総合事務所からも多くの職員の協力と助成をして戴くことが出来ました。

活性化推進機構が発足以来四年が経過しました。その間この部会として、震災復興のボランティア、学校行事の手伝い、身障者の外出時の車椅子押し歩道、通学路の除雪等に多くの方の参加、協力を得て実施してきました。

二十一世紀は、「環境の世紀」と言われています。私たち地区住民が一体となり、住みよい「まちづくり」のため、お互いに、助け合い、協力し合い「ふるさと」のきれいな川と道を守る、美化活動を今後も、続けたいと思っています。

平成14年度収支決算書

収入総額	302,513円
支出総額	261,065円
差し引き	41,448円

→ 翌年度へ繰り越し

収入の部

科 目	決 算 額	摘 要
会 費	193,500	387世帯x500
特 別 会 費	36,756	交流会役員負担9人分
補助金・交付金	50,000	町補助金
繰 越 金	2,256	前年度繰越金
雑 収 入	20,001	交流会特志預金利子
合 計	302,513	

支出の部

科 目	決 算 額	摘 要
会 議 費	10,000	委員総会講師謝金
事 業 費	212,502	会報印刷費 そば採取ほ種子代他 道路等清掃奉仕活動費 交流会事業費 ウォーキング及び整備費 そば試食会
視 察 研 修	32,717	視察研修助成金
事 務 局 費	4,138	通信費・写真代・用紙代
雑 費	1,708	
予 備 費	0	
合 計	261,065	

平成15年度収支予算書

収入総額	452,000円
支出総額	452,000円
差し引き	0円

収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
会 費	200,000	400世帯x500
特 別 会 費	50,000	行事参加者負担金
補助金・交付金	150,000	県補助金町補助金
繰 越 金	41,448	前年度繰越金
雑 収 入	10,552	
合 計	452,000	

支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
会 議 費	30,000	会議費・講師謝金等
事 業 費	300,000	会報発行(2回) ソバ展示ほ関連費 ボランティア活動費 健康ウォーキング その他
視 察 研 修	70,000	先進地視察費
事 務 局 費	5,000	消耗品費等
雑 費	5,000	雑費
予 備 費	42,000	
合 計	452,000	

部 会 名	委 員 氏 名
総 務	◎田邊公教 ○和泉克司 畑中幸雄・和田正純・安達良文・舟越一文・ 樋口春子・八橋啓子
産 業 振 興	◎井桁太正 ○藤田常雄 杉原弘徳・田村清・三島透・南葉正明・ 金田宏・山本厚子・細田朋子
住みよい環境	◎浦部要右 ○畑嘉夫 ○金田美紀夫 西村喜伴・米原敏明・天場正実・安藤勉・ 山口代子・中田貴子
趣味と生きがい	◎福吉艶子 ○永井由美 森谷直之・田村亀雄・仲田享・野口由枝・ 影山照美・仲田稜子・奥田みさ子
健康スポーツ	◎大森英一 ○其山守美 永井欣也・田邊泉・山本芳史・田邊仁朗・ 杉岡聖子・長尾美喜恵・八谷静香
福祉ボランティア	◎中田寿國 ○樋口喜人 松原清至・安達哲夫・安田紀恵・杉原キヨミ・ 山本さつき・山本富美・大森紀子・土井美紀

●部会別委員分担表●

◎部会長 ○副部会長

顧問	副部長	部長	書記會計	事務局長	監事	副會長	會長			
安達 允	其山 守美	金田美紀夫・永井 由美・樋口 喜人	和泉 克司・藤田 常雄・畑 嘉夫	福吉 艶子・大森 英一・中田 壽國	田邊 公教・井桁 太正・浦部 要右	忠田 壽子	伊澤 成仁	中田 英明・谷口みどり	谷口 包夫・白根 暢之・花田 敏子	住田 泰

●役員名簿●

二部谷出身との交流会

平成十五年二月二十三日午後、二部
工芸伝承館で二部谷出身者別記の各氏
を招待して地域振興への提言を頂く交
流会を開催しました。この日二部公民
館での「たたらまつり」を案内の後、
活性化役員との意見交換でした。住田
町長にも特別参加を頂き、相互に大変
有益な話し合いができました。その主
な提言を抜粋すれば次ぎの通りでした。
これを今後どう生かすかは我われに課
せられた大きな宿題です。

- 一、出雲街道と宿場町二部を生かす。
新庄村の凱旋桜や屋号表示は好例
- 二、地域に誇りを持つ。不便なことも
活かす道がある。
- 三、故郷の物語とそばなど、地産地消
の味を宣伝する。食通は遠く高知県
からでも来る。うまい食べ物の掘り
起し。
- 四、野上川のほたる探訪など地の利を
生かしたイベントを企画する。
- 五、たたら製鉄や辻晋堂は人を呼ぶ。
記念館の設置など島根県に見習う。
感動を覚えるものに人はついてくる。
- 六、休耕田を活用した特産づくり。豆
腐や黒大豆、養老泉も良い。
- 七、二部谷出身者へのふるさと小包で
味と真心を届ける。品の選択には工
夫を。
- 八、花回廊など施設との連携・・・等々

交流会招待者名簿（芳名略）

氏名	出身	住所	特記事項
安達哲也	福岡	米子市	安達住建代表
金田 昭	焼杉	鳥取市	県産業技術センター所長
沢田昭文	三部	米子市	元八郷小学校長
砂原英二	間地	米子市	砂原建設企画代表
仲田春雄	福岡	米子市	そば処上代店主
南波睦人	福岡	溝口町	元校長 歴史研究家
住田圭成	町長	特別招待	

このあと南葉商店の鴨鍋で昔話などに花を
咲かせました。



活動日誌メモ 平成十五年

（月 日） （内 容）

- | | | | | |
|-------|---------|---------------------------------------|------|----------------------------------|
| 平成十五年 | 一、九 | たたらまつり実行委員会
特別委員会 | 五、九 | 部落代表者会
（委員選任依頼） |
| | 一、三二 | 役員会 | 一七 | 県ジグ協总会（倉吉市）
会長・副会長出席 |
| | 二、五 | たたらまつり特別委員会 | 六、二九 | 役員会
平成十五年度 委員総会
むらおこし講演会 |
| | 一〇 | たたらまつり実行委員会 | 七、一〇 | （KK白鳳 総括マネー
ジャー浜田美絵 氏）
役員会 |
| | 一六 | 日野郡猪シンポジウム
（日野町 会長ハネフー） | 二四 | クリーン作戦責任者打合
せ会 |
| | 二、二二～二四 | たたらまつり
（来場者五一〇名） | 二七 | 道路河川クリーン作戦
総務部会 |
| | 一三 | 二部地区出身者交流会
（招待者 七人） | 二八 | 会報 編集委員会
産業振興部会 |
| | 三、七 | たたらまつり反省会 | | |
| | 九 | 駅伝コース整備（三〇人） | | |
| | 九 | 赤そば試食会（二五人） | | |
| | 一五 | 県ジグ協主催「儲かるジ
グおこし研究集会」
（中央公民館） | | |
| | 一六 | 郡社会教育研究集会
（鬼の館） | | |
| | 一三 | 講師 JA馬路村専務
駅伝コースウォーキング
NO2（二五人） | | |
| | 四、二八 | 道路河川等愛護団体・登
録証授与式（鳥取市）
会長出席 | | |

あとがき

今年は、梅雨の長雨と8月中旬の、
戻り梅雨で日照不足と低温の異常天
候は、暑い夏がほとんどない、梅雨
から一足飛びに秋がやってきそうな
気配で、農作物の収穫が心配される
今年の夏の天候です。
早く天候が回復して、良い年であ
って欲しいものです。
今年の河川・道路クリーン作戦も、
大勢の皆さんの協力によって終わる
ことができました。
毎年実施できるように、定着させ
たいものです。